

【2026年度統計関連学会連合大会プレイベント】

統計・データサイエンス力向上のための授業に係る優秀事例表彰

2025年度受賞者記念講演会

*表彰趣旨

DX化などデジタル社会の到来に合わせて、国民全体に広く統計・データサイエンスの基礎的な知識と活用力が求められてきている中で、教育行政に関しても小中高を通した学習指導要領の改訂並びに大学におけるモデルカリキュラムの整備や教育プログラムの認証制度の設置など、統計・データサイエンス教育の重点的体系化が強力に進められている。

一方で、この分野は授業実践事例が少ない新しい領域であり、教育の実効性を高めるため、優秀な授業実践事例を教育の現場で広く普及させることが、この領域の人材育成に向けての喫緊の課題となっている。

そのため、公益財団法人 統計情報研究開発センターは、文部科学省、統計関連学会連合、一般社団法人 日本統計学会、大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構統計 数理研究所、全国統計教育研究協議会と連携し、本表彰事業を2022年度より行っている。

*プログラム 2026年9月6日（日）

13時00分 表彰事業・主催 挨拶

13時05分～13時55分

【小学校部門】

数量的・統計的な観点を通じた情報活用能力の基礎形成と表現力の育成

—気づく・くらべる・つたえる力を育てる授業— 座長 深澤 弘美（東京医療保健大学）

最優秀賞

浦添市立当山小学校 教諭 仲里 翼

『「データ」で考える、よりよい学校づくり』

～委員会活動における統計的な問題解決活動の実践～

優秀賞

東京都北区立王子第五小学校 教諭 小川 功介

統計的探究プロセスを重視した授業実践

「紙コプター」の教材化を視点にして

薩摩川内市立高来小学校 教諭 上田 幸昭

自己指導能力を高める学級経営の在り方

～PPDACサイクルを基盤とした授業デザインを核として～

14時 00分～15時05分

【中学校部門】

統計的な問題解決の過程を通じた論理的思考力と探究的な学習の推進

—統計・データ活用で広がる探究力育成授業—

座長 竹内 光悦（実践女子大学）

最優秀賞

広島市立五日市中学校 教諭 山田 大希

箱根駅伝を予想する
～箱ひげ図を利用して～

優秀賞

横須賀市立長沢中学校 教諭 藤井 亮平

ウィンドサーフィンワールドカップを横須賀に誘致しよう！
～過去のデータから、ウィンドサーフィンW杯を誘致する最適な日程を考えよう～

大阪教育大学附属池田中学校 教諭 井場 恒介

「美しさ」の感性をデータで解き明かせ
～「983件の生データ」に挑む中学生データアナリストの挑戦～

奨励賞

市立札幌開成中等教育学校 教諭 林 詩音

概念型探究学習を志向したデータの分析
～知識とプロセスの一般化～

15時 05分～15時55分

【高等学校部門】

数学科×情報科の横断的学習によるデータサイエンス資質・能力の体系的育成

—データ駆動型コンピューショナルシンキングの理論と実践授業—

座長 渡辺 美智子（立正大学）

最優秀賞

愛知教育大学 助教 石川 雅章

愛知教育大学附属高等学校 教諭 五味 雅貴
甥っ子の訪問に備えて当たりくじの比率を推定しよう！

優秀賞

広島県立祇園北高等学校 教諭 西 武宏

「好き」から始まり、「好き」を学び、「好き」を究める探究活動
～探究のDX化を推進する取組～

東京学芸大学附属国際中等教育学校 教諭 野島 淳司

標準偏差の概念的理解の形成を目指す単元デザインと実践
—探究課題「10 秒チャレンジ」と「校長賞」を軸に—

16 時 00 分 閉会

参考(Web サイト)

[統計・データサイエンス力向上のための授業に係る優秀事例表彰 | Sinfonica](#)

[これまでの受賞者 | Sinfonica](#)